

観光学科（課程レベル）アセスメント・ポリシー

2026年度生以降

1. ディプロマ・ポリシー

ディプロマ・ポリシー	
DP1	社会人として必要な倫理観を有し、観光および社会についての基本的な知識を修め、適切に理解し、活用することができる。
DP2	多様な背景や価値観、文化を持つ人々を理解する教養を身に付け、語学力や情報リテラシーを活用して、グローバルな視点を持って適切に行動することができる。
DP3	コミュニケーション能力を備え、他者理解の上に立つ共感力や合意形成力を発揮し、持続可能な社会の構築に向けて連携・協働することができる。
DP4	現場での経験を通して培ったやり抜く力と実践力をもって、主体的に課題発見と問題解決に向けて行動することができる。
DP5	生涯にわたって自己研鑽を重ね、社会の求める知識や技能を高めながら、観光の新しい価値の創出に努めることができる。

2. アセスメント・ポリシー

#	アセスメント項目	アセスメント・プラン	対応するDP					責任主体	備考
			DP1	DP2	DP3	DP4	DP5		
1	入学時調査	入学前課題の回答率、新入生意識調査の回答率及び学びへの期待度を集計し、アセスメントを行う。	◎					学部執行部、学生支援委員会	学生支援委員会が実施主体となりアセスメントを行う。
2	外部ジェネリックスキルテスト	外部ジェネリックスキルテストの結果における「思考力・姿勢・経験」の伸長を集計し、アセスメントを行う。			○	◎		学部執行部、教務委員会	教務委員会が実施主体となりアセスメントを行う。
3	GPA	学年別通算GPA分布、学年別年間GPA2.0以上の割合を集計し、アセスメントを行う。	◎				○	学部執行部、教務委員会	教務委員会が実施主体となりアセスメントを行う。
4	成績評価	主要授業科目の単位修得率及び成績分布を集計し、アセスメントを行う。	◎				○	学部執行部、教務委員会	教務委員会が実施主体となりアセスメントを行う。
5	アクティブラーニング型授業（インターンシップ、プロジェクト、フィールドワーク、メディア実践、研修などの授業を含む）	アクティブラーニング型授業の単位修得率及び成績分布を集計し、アセスメントを行う。			◎	○		学部執行部、教務委員会	教務委員会が実施主体となりアセスメントを行う。
6	キャリア形成	アカデミック・スキルズ及びキャリア形成A～Oの単位修得率及び成績分布を集計し、アセスメントを行う。		○			◎	学部執行部、キャリア形成・就職委員会	キャリア形成・就職委員会が実施主体となりアセスメントを行う。
7	検定／資格（主に語学検定試験）	検定／資格ごとの受験者数・合格率・平均スコアを集計し、アセスメントを行う。	○	◎				学部執行部、学生支援委員会	学生支援委員会が実施主体となりアセスメントを行う。
8	卒業論文／卒業研究／卒業制作	「卒業論文／卒業研究／卒業制作」審査結果報告書の評価を集計し、アセスメントを行う。	○			○	◎	学部執行部、教務委員会	教務委員会が実施主体となりアセスメントを行う。
9	就職・進学	卒業生数に対する就職率・進学率を集計し、アセスメントを行う。		○	◎			学部執行部、キャリア形成・就職委員会	キャリア形成・就職委員会が実施主体となりアセスメントを行う。
10	卒業時調査	卒業生意識調査の回答率及び総合満足度・成長実感の割合を集計し、アセスメントを行う。		○			◎	学部執行部、学生支援委員会	学生支援委員会が実施主体となりアセスメントを行う。